

【期間限定: Web動画セミナー (8講演)】

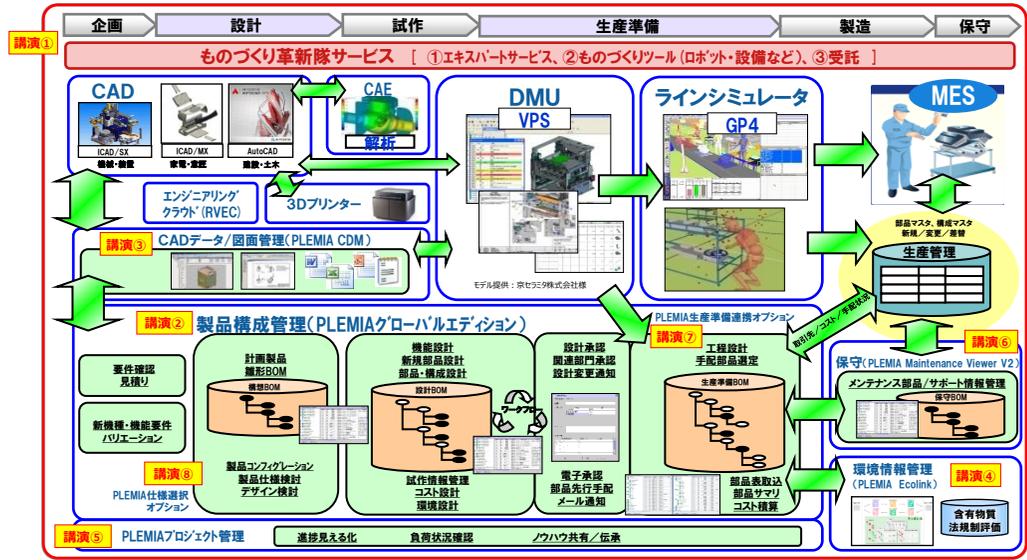
富士通が考える製品開発における技術データ『一気通貫』のご提案と次世代ものづくり企業の技術情報統合管理システム構築について

～ 図面管理・CADデータ管理・部品表管理システムを導入検討するために情報収集しているお客様向け ～

拝啓 貴社益々ご清栄のこと存じます。日本の製造業はかつてない厳しいグローバル競争時代に入っています。各社様におかれましては徹底したコスト削減・品質向上・納期短縮などに取り組まれていること存じます。しかしながら、具体的にどの様に、何から手を付けて良いのか、具体化できていないというお客様の声をよくお聞きいたします。本セミナーでは、ものづくり企業の技術部門での根拠を支える部品表管理システムを中心とした、技術情報統合管理システムと、お客様の改革テーマに合致する構成ソフト・サービス群、そして、これらの構成ソフト・サービス群を利用した、技術データの「一気通貫」とは何かをご紹介します。また、富士通がICTベンダーでありながら、ものづくり企業として次世代ものづくり企業のあるべき理想の姿にチャレンジし、その経験から得た様々なサービスメニューをご紹介します。これを機会に富士通がお客様のものづくり改革のお手伝いをさせていただければ幸いです。 敬具

自席のパソコンにてインターネット経由で視聴いただけます!
お申込みはこちらから⇒URL <http://www.fjm.fujitsu.com/events/plemia/>

セミナー概要	※開催期間中、いつでも、何回でもご視聴いただけます。(深夜・早朝でも可能)
開催期間	2015年2月23日(月) 10:00 ~ 3月8日(日) 17:00
お薦め部門	情報システム部門、技術営業部門、技術管理部門、設計・製造・生産技術・購買部門、工場管理部門、品質保証部門の方



◆ Webセミナーとは?

Web動画セミナーは、インターネット環境を通じて、普段使い慣れたパソコンから場所を問わず、開催期間中いつでも都合の良い時間にご視聴可能なWebセミナーです。外出や出張することなく自席で参加したり、プロジェクターに写して複数名で受講できるのも魅力のひとつです。セミナーで講演をご視聴後に入力頂きますアンケートにご記入いただきましたら、ご希望の方のみ景品として非売品のPLEMIA導入事例集をご送付させていただきます。また、講師へのご質問もお受け致します(回答は後日となります) パソコンとインターネット環境さえあれば気軽にご参加いただけるWebセミナーには是非ご参加ください。(※受講前に簡単なパソコンの設定を行なっていただく必要があります。開催前に実施をお願いいたします)



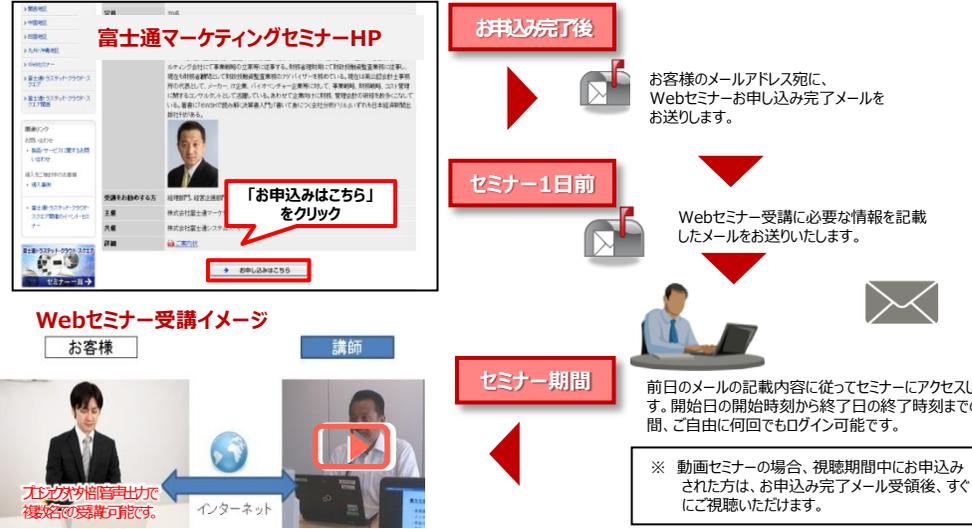
◆ お申込みから受講開始までの流れ

お申込み

<http://www.fjm.fujitsu.com/events/plemia/> FJM イベント

上記URL or 「FJM イベント」で検索 → 富士通マーケティング イベントページより

- 表示されたセミナー内容をご確認頂き、セミナー説明文下の「お申込みはこちら」をクリックして下さい。
- 申込みフォームに必要事項を入力し「個人情報の取り扱いについて※」にご同意の上お申し込み下さい。
※個人情報の取り扱いについての規約にご同意いただける方のみのお申込みとなります。
- 競合ベンダー・競合会社の方には閲覧をお断りさせていただいておりますのでご了承ください。



◆ Webセミナー動作条件

本セミナーは、Cisco WebEx Event Centerを利用して行います。以下の環境にてご利用いただけます。
[OS]Microsoft Windows Vista / 7 / 8 に対応。
[ブラウザ]Internet Explorer 7 / 8 / 9 / 10, Chrome, Firefox などご利用可能です。

セミナー内容に関するお問い合わせ先
株式会社富士通マーケティング
ビジネスパートナー本部 ビジネス推進統括部
セミナー事務局 石田・田澤 TEL: 03-6712-3172

ご案内担当
株式会社富士通マーケティング
担当: TEL:

※開催期間中、いつでも、何回でもご視聴いただけます。(深夜・早朝でも可能)

①. 講演 **富士通 P L M & ものづくりソリューションの全貌** [5 0 分] **デモ有り**

～富士通が考える次世代ものづくりソリューションとは～

概要

講師：(株)富士通マーケティング 産業ビジネス推進統括部長代理 赤石 静秋

富士通は製造業として長年ものづくり改革に取り組んできました。そして2年前に、蓄積した技術・ノウハウを「ものづくり革新隊」としてサービスメニュー化致しました。これにより、製造業において製品の企画から設計、生産準備、製造、生産管理へと技術情報の一気通貫提案と、技術情報統合管理システムの構築を、ほぼ全て富士通の自社ソフトウェアサービスにて可能となりました。これらのサービスをトータルにご提供できるICTバンダーは世界で富士通だけです。その全体像をご紹介します。

②. 講演 **PLEMIAグローバルエディション** [4 0 分] **デモ有り**

～部品表管理システムを中心とした技術部門の統合情報管理システムとは～

概要

講師：富士通(株) ERPソリューション推進部 シニアマネージャー 関口 利宏

製造業のお客様では、設計、製造、調達、購買と別々のシステムを導入し、部門最適化が進んでいる、それらを繋げて会社として、全体最適化が進んでいないお客様が多いかと思います。富士通の『PLEMIA Aグローバルエディション』は、技術部門のあらゆる情報を統合的に管理し、ものづくり上流のデータを下流まで一気通貫で流すことが可能です。これにより、企業は、①新商品開発力、②品質向上、③原価低減の3つを格段に向上させることができます。

③. 講演 **PLEMIA CDM** [3 0 分] **デモ有り**

～図面・3Dモデルをはじめメカ・エレキCADデータ、各種ドキュメントを統合管理～

概要

講師：(株)富士通システムズ・イースト P L Mソリューション部 プロジェクト部長 中川 卓郎

お客様のものづくり現場では、図面や3Dモデルなどのデータがますます増えています。そのため、①版数管理が煩雑になった ②誤ってデータを上書き・紛失してしまった ③関係書類の紐付ができない などの課題が出てきています。それらの課題を解決し、設計・製造現場が、創造的な時間を捻出できるツールが『PLEMIA CDM』です。

④. 講演 **PLEMIA EcoLink** [3 0 分] **デモ有り**

～グリーン調達業務を効率化し含有化学物質管理業務を支援～

概要

講師：(株)富士通システムズ・イースト P L Mソリューション開発センター 荒木 潤

製造業では、欧州から世界に広がっているREACH規制など化学物質規制を遵守し、納入先からのグリーン調達の問い合わせに対して、少人数の限られたリソースで化学物質の調査・集計・報告を行っているため大きな負担となっており、様々な課題を抱えています。今後も強化される化学物質規制に対応し、グリーン調達業務と含有化学物質管理業務を効率化するソリューション『PLEMIA EcoLink』をご紹介します。

⑤. 講演 **PLEMIAプロジェクト管理** [3 0 分] **デモ有り**

～製品開発の進捗を可視化し、プロジェクトの効率的な進行を支援～

概要

講師：(株)富士通システムズ・ウェスト 第一システム事業部 第二産業システム部 北尾 公一

新製品開発のリードタイム短縮を実現し、早く市場へ投入することが企業の死活問題に繋がっています。中堅のお客様では、①新製品開発の進捗状況を見える化し、実績情報を蓄積したい ②問題の早期発見、早期対策を行いたい ③新製品開発プロセスの標準化や社内リソースの最適化を図りたい ④業務遂行支援環境を整備して上級エンジニアの負荷軽減を図りたい などの要望が急増しています。そういったニーズに応える『PLEMIAプロジェクト管理』をご紹介します。

⑥. 講演 **PLEMIA Maintenance Viewer V2** [3 0 分] **デモ無し**

～ARを活用した現場作業の効率化を支援～

概要

講師：(株)富士通システムズ・ウェスト 第一システム事業部 第二産業システム部 プロダクト部長 林 茂樹

近年PLMは、技術情報活用により、適用領域が生産準備部門(生産技術、製造現場など)に拡大してきています。富士通PLMのPLEMIAにおきましても、生産準備領域の強化として、『PLEMIA Maintenance Viewer V2』をご提供いたします。ARマーカーを識別し、機器毎の部品表・図面・文書など最新の技術情報を現場でタブレット端末にリアルタイムに閲覧し、エンジニアリングサービスの業務を大幅に効率アップします。

⑦. 講演 **PLEMIA生産準備連携オプション** [3 0 分] **デモ有り**

～3Dデータ活用による設計、生産準備間の品質向上～

概要

講師：(株)富士通ビーエスシー 第一システム事業部長 朝熊 一裕

QCDC改善による「ものづくり力」向上は、製造業共通のテーマであるにも関わらず具体的なアクションをとれず悩まれているお客様がおられます。これは、「ものづくり力」向上に対する取組みは本質的に全社レベルでの活動が必要であり、最も難しい「組織の壁」を乗り越えた改革が必要であることから起因します。3Dデータを活用した設計と生産の連携強化によりQCDC向上を実現するソリューションとして『PLEMIA生産準備連携オプション』についてご紹介いたします。

⑧. 講演 **PLEMIA仕様選択連携オプション** [3 0 分] **デモ有り**

～個別受注生産型における営業見積業務改善からリードタイム短縮～

概要

講師：(株)経営システム研究所 コンサルティング本部 シニア・チーフ・コンサルタント 江見祥一

ユーザの要求に基づき見積部品表を自動作成し、設計者のレベルによらず高精度な仕様確定を行うことは個別受注生産型のお客様には理想となります。見積業務に関わる設計者への負荷軽減であったり、営業による仕様確定ミスによる手戻りも防止対策をしい、また、受注後の設計で図面流用を行えるよう、製品構成の標準化(モジュール化)を行いたいお客様向けの『PLEMIA仕様選択連携オプション』についてご紹介いたします。